

# 富士見台中学校区

<p>交流事業として、実施できたこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生説明会…小学生に向けた動画による中学校生活紹介</li> <li>・小中連絡会…オンラインによる教員どうしの情報交換会</li> <li>・3校の教頭・教務主任によるオンライン連絡協議会</li> </ul>
<p>乗り入れ授業の教科・領域（特別支援教育）</p>	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○進学した先輩たちが学習など生き生きと活動する様子を見学することで、児童たちの中学校への不安が軽減され、現在の学習や自立活動の大切さが実感できた。</li> <li>・例年ならばそれぞれの学級を訪問して対面で実施していたが、コロナ禍だったためオンラインで実施した。通常学級での交流方法を考えていきたい。</li> </ul>
<p>カリキュラム編成に取り組んでいる教科・領域等（6部会）</p>	<p>1学力向上 2体力向上 3生徒指導 4SNS 5不登校 6特別支援教育 の6部会でカリキュラム編成を検討</p> <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校の視点から、小学校低学年のうちから取り組むべき課題について検討することができた。</li> <li>・オンラインで部会を開くのは容易に見えて、3校の都合の調整に時間がかかり課題が残った。</li> </ul>
<p>令和3年度の取組について</p>	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○コロナ禍だったが、「いじめのない学校づくり子ども会議」で児童会と生徒会が実際に顔を合わせられたことが、その後の連携の糸口となった。</li> <li>・2つの中学校区にまたがる小学校を含めた調査研究の進め方、研究授業の在り方は引き続き考えていきたい。</li> </ul>
<p>令和4年度に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 子どもたちの交流(感染防止に努めつつ) 中学生が小学生に陸上やバスケットボールを教える活動 →小学生、中学生の双方にメリットがある(たてわりの効果が大きい)</li> <li>* 特別支援教育の連携の継続 →中学校特別支援学級の交流学級を小学校特別支援学級の児童が参観することは、中学生にとっても自己肯定感を高める効果が大きい。</li> <li>* 特別活動共通プログラム キャリアパスポート…小6→中1へ、中3→高1へ</li> <li>* 6つの部会で決定した内容の推進、取組の実践と評価・改善</li> </ul>